



平成30年9月14日

各 位

会 社 名 株式会社ジャストプランニング
代表者名 代表取締役社長 山本 望
(コード：4287、JASDAQ)
問合せ先 取締役 佐久間 宏
(TEL. 03-3730-1041)

(訂正)「平成29年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成28年9月13日に開示いたしました「平成29年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成30年9月14日)付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度に係る決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正の箇所には____を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上



平成29年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月13日

上場会社名 株式会社 ジャストプランニング 上場取引所 東
 コード番号 4287 URL http://www.justweb.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 崇宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 佐久間 宏 TEL 03-3730-1041
 四半期報告書提出予定日 平成28年9月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年1月期第2四半期の連結業績(平成28年2月1日～平成28年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年1月期第2四半期 | 1,158 | 8.1 | 243 | △4.8 | 243 | △5.7 | 157 | △17.1 |
| 28年1月期第2四半期 | 1,071 | 23.5 | 255 | 22.1 | 258 | 22.4 | 189 | 58.5 |

(注) 包括利益 29年1月期第2四半期 158百万円(△10.5%) 28年1月期第2四半期 176百万円(39.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年1月期第2四半期 | 37.32 | 37.17 |
| 28年1月期第2四半期 | 45.08 | 44.81 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 29年1月期第2四半期 | 3,163 | 2,840 | 88.1 | 660.64 |
| 28年1月期 | 3,171 | 2,758 | 85.4 | 642.16 |

(参考) 自己資本 29年1月期第2四半期 2,786百万円 28年1月期 2,708百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年1月期 | — | 0.00 | — | 18.00 | 18.00 |
| 29年1月期 | — | 0.00 | | | |
| 29年1月期(予想) | | | — | 18.00 | 18.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年1月期の連結業績予想(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-----|------|-----|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,400 | 8.9 | 530 | 4.7 | 530 | 3.6 | 345 | △2.8 | 81.80 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 29年1月期2Q | 6,157,800株 | 28年1月期 | 6,157,300株 |
| 29年1月期2Q | 1,939,954株 | 28年1月期 | 1,939,954株 |
| 29年1月期2Q | 4,217,679株 | 28年1月期2Q | 4,212,368株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については決算短信(添付資料)2ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。決算補足説明資料については28年9月21日以降、機関投資家・アナリスト向けに作成した資料をHPに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 4 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の収益改善並びに雇用環境の持ち直し等が見られましたが、中国をはじめとする新興国の経済動向や海外政情不安に加え、為替相場や株式市場が大きく変動する先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループでは、ASPによるアウトソーシング事業とインターネットを活用したシステムソリューション事業に取り組み、外食産業のみならず、新業態への売上管理・勤怠管理・発注管理等のASPシステムの展開をしております。

また、平成24年よりASP事業「まかせてネット」をシリーズ化し、「まかせてネット」の進化版「まかせてネットEX」および、クラウド型POSオーダーリングサービス「まかせてタッチ」の拡販・運営を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、売上高1,158,459千円（前年同四半期比8.1%増）、営業利益243,594千円（同4.8%減）となりました。経常利益243,860千円（同5.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益157,387千円（同17.1%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しておりますので、以下の前年同四半期比較は前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(ASP事業)

当社グループにおけるASP事業は平成11年8月より外食業界向けに「まかせてネット」というサービス名で、サービスを展開しております。外食店舗におけるPOSシステム、勤怠管理システム、発注システム等の情報を、当社ASPセンターで受信し、各企業データシステムへと展開して、売上管理・勤怠管理・発注管理等の本部システムを稼働させ、外食本部からは、インターネット経由で当社ASPセンターにアクセスすることにより本部システムを利用することができるようになっております。当第2四半期連結累計期間は、ASP事業「まかせてネット」の進化版「まかせてネットEX」及び、クラウド型POSオーダーリングサービス「まかせてタッチ」の拡販・運営を行っております。当第2四半期連結累計期間のASP事業の売上は461,498千円（前年同四半期比3.5%減）、セグメント利益は358,794千円（同7.0%減）となりました。

(システムソリューション事業)

当社グループでは、平成6年3月の設立以来、外食業界向けの店舗システム及び本部システム(POSシステム、出退勤システム、食材発注システム)等の業務システム構築全般にソフトウェアの企画・開発・販売を行ってまいりました。システムソリューション事業の業務内容は、外食業界の業務システムにおけるソフトウェア受託開発、POSシステム導入におけるシステム設定作業やシステム運用・業務コンサルティングやそれに伴うハードウェア導入、当社POSシステムユーザーに対する消耗品販売等を行っているPOSシステムソリューションから構成されております。当第2四半期連結累計期間のシステムソリューション事業の売上は65,206千円（同61.6%増）、セグメント利益は17,493千円（同271.8%増）となりました。

(物流ソリューション事業)

当社グループでは、外食チェーン企業等に対する物流ソリューション(3PL：サードパーティロジスティクス＝企業の流通機能全般を一括して請け負う)やマーチャンダイズソリューション(コンサルティング、コーディネート)、本部業務代行(伝票処理、受発注代行、商品管理)等のソリューションサービス事業を展開しております。当第2四半期連結累計期間の物流ソリューション事業の売上は515,888千円（同9.8%増）、セグメント利益は68,360千円（同0.6%減）となりました。

(太陽光発電事業)

当社グループでは平成27年2月より太陽光発電事業を行っております。栃木県那須塩原市、栃木県那須町で稼働している他、平成28年2月より宮城県仙台市での売電も開始しており、当第2四半期連結累計期間末現在、3拠点にて稼働しております。この結果、当第2四半期連結累計期間の太陽光発電事業の売上は60,129千円（同68.2

%増)、セグメント利益は11,853千円(同14.9%増)となりました。

(その他事業)

当社グループでは、平成21年8月より、外食等店舗運営を社員により行っております。社員による運営により、店舗運営ノウハウの社員研修、情報システム開発、新システムのテストマーケティング等に活用しております。当第2四半期連結累計期間のその他事業の売上は55,735千円(同19.4%増)、セグメント利益は45,484千円(同15.6%増)となりました。

(2) 財政状態の分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて7,441千円減少し、3,163,695千円となりました。主な増減は、現金及び預金の減少136,374千円、建設仮勘定の減少180,652千円、投資有価証券の減少5,251千円、機械及び装置の増加299,256千円などによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて90,111千円減少し、323,008千円となりました。主な増減は、未払法人税等の減少74,192千円、その他流動負債の減少29,735千円などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて82,670千円増加し、2,840,686千円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加81,475千円、その他有価証券評価差額金の減少3,524千円、非支配株主持分の増加4,469千円などによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という)の当第2四半期連結会計期間末残高は1,665,616千円(前年同四半期比12.8%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は102,235千円(前年同四半期比75.4%減)となりました。これは、主として、税金等調整前四半期純利益245,213千円、法人税等の支払額154,797千円を計上したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は163,193千円(前年同四半期は25,708千円の獲得)となりました。これは、主として、有形固定資産の取得による支出164,747千円、投資有価証券の売却による収入1,485千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における、財務活動の結果使用した資金は75,406千円(前年同四半期比0.3%増)となりました。これは、主として、配当金の支払額75,656千円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成28年3月14日付の決算短信に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年1月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成28年7月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,001,991 | 1,865,616 |
| 売掛金 | 270,244 | 291,067 |
| たな卸資産 | 1,774 | 1,841 |
| その他 | 73,728 | 46,662 |
| 貸倒引当金 | △7,453 | △11,149 |
| 流動資産合計 | 2,340,285 | 2,194,039 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 41,903 | 39,195 |
| 機械及び装置（純額） | 400,426 | 699,682 |
| 建設仮勘定 | 180,652 | — |
| その他（純額） | 33,118 | 39,826 |
| 有形固定資産合計 | 656,101 | 778,705 |
| 無形固定資産 | 49,985 | 38,566 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,129 | 26,878 |
| その他 | 166,638 | 197,753 |
| 貸倒引当金 | △74,003 | △72,247 |
| 投資その他の資産合計 | 124,764 | 152,383 |
| 固定資産合計 | 830,850 | 969,655 |
| 資産合計 | 3,171,136 | 3,163,695 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年1月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成28年7月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 158,618 | 172,256 |
| 未払法人税等 | 157,713 | 83,521 |
| 賞与引当金 | 2,030 | 2,133 |
| その他 | 88,356 | 58,620 |
| 流動負債合計 | 406,719 | 316,532 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 6,401 | 6,476 |
| 固定負債合計 | 6,401 | 6,476 |
| 負債合計 | 413,120 | 323,008 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 401,868 | 402,022 |
| 資本剰余金 | 259,601 | 259,755 |
| 利益剰余金 | 3,509,266 | 3,590,741 |
| 自己株式 | △1,463,630 | △1,463,630 |
| 株主資本合計 | 2,707,106 | 2,788,888 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,103 | △2,420 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,103 | △2,420 |
| 新株予約権 | 7,679 | 7,621 |
| 非支配株主持分 | 42,126 | 46,596 |
| 純資産合計 | 2,758,016 | 2,840,686 |
| 負債純資産合計 | 3,171,136 | 3,163,695 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 1,071,262 | 1,158,459 |
| 売上原価 | 562,173 | 656,471 |
| 売上総利益 | 509,088 | 501,987 |
| 販売費及び一般管理費 | 253,309 | 258,392 |
| 営業利益 | 255,779 | 243,594 |
| 営業外収益 | | |
| 受取家賃 | 240 | 240 |
| 受取利息 | 105 | 152 |
| 雑収入 | 2,821 | 815 |
| 営業外収益合計 | 3,166 | 1,207 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 37 | 53 |
| 支払手数料 | 208 | — |
| 消費税等追徴税額 | — | 866 |
| 雑損失 | 1 | 22 |
| 営業外費用合計 | 247 | 942 |
| 経常利益 | 258,698 | 243,860 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 32,011 | 1,353 |
| 固定資産売却益 | 16,324 | — |
| 特別利益合計 | 48,335 | 1,353 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 307,034 | 245,213 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 128,223 | 75,868 |
| 法人税等追徴税額 | 218 | 1,032 |
| 法人税等調整額 | △16,142 | 6,455 |
| 法人税等合計 | 112,300 | 83,356 |
| 四半期純利益 | 194,733 | 161,857 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 4,854 | 4,469 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 189,878 | 157,387 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 194,733 | 161,857 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △17,852 | △3,524 |
| その他の包括利益合計 | △17,852 | △3,524 |
| 四半期包括利益 | 176,881 | 158,333 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 172,026 | 153,863 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 4,854 | 4,469 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 307,034 | 245,213 |
| 減価償却費 | 45,745 | 67,399 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 3,074 | 1,940 |
| 受取利息及び受取配当金 | △105 | △152 |
| 支払利息 | 37 | 53 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △32,011 | △1,353 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △16,324 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 7,889 | △19,123 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △770 | △66 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 5,962 | 13,638 |
| その他 | △23,890 | △51,103 |
| 小計 | 296,641 | 256,444 |
| 利息及び配当金の受取額 | 105 | 152 |
| 利息の支払額 | △37 | △53 |
| 法人税等の支払額 | △17,390 | △154,797 |
| 法人税等の還付額 | 135,807 | 489 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 415,125 | 102,235 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △200,000 | △200,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 200,000 | 200,010 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △104,147 | △164,747 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 49,852 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △470 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5,094 | — |
| 投資有価証券の売却による収入 | 85,431 | 1,485 |
| その他 | 135 | 58 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 25,708 | △163,193 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 100,000 | — |
| 短期借入金の返済による支出 | △100,000 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △19 | 249 |
| 配当金の支払額 | △75,168 | △75,656 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △75,188 | △75,406 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 365,645 | △136,364 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,111,366 | 1,801,981 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,477,011 | 1,665,616 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年2月1日至平成27年7月31日)

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成27年4月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 75,822 | 18 | 平成27年1月31日 | 平成27年4月30日 | 利益剰余金 |

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

2 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年2月1日至平成28年7月31日)

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成28年4月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 75,912 | 18 | 平成28年1月31日 | 平成28年4月27日 | 利益剰余金 |

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

2 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年2月1日至平成27年7月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|---------|-----------------------|---------------------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------------------------------|
| | ASP事業 | システム ソリューション 事業 | 物流 ソリューション 事業 | 太陽光 発電事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 478,468 | 40,345 | 470,031 | 35,740 | 1,024,585 | 46,676 | 1,071,262 | — | 1,071,262 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 20,430 | — | 11,641 | — | 32,072 | — | 32,072 | △32,072 | — |
| 計 | 498,898 | 40,345 | 481,672 | 35,740 | 1,056,658 | 46,676 | 1,103,334 | △32,072 | 1,071,262 |
| セグメント利益 | 385,938 | 4,705 | 68,792 | 10,313 | 469,750 | 39,338 | 509,088 | △253,309 | 255,779 |

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食店舗事業であります。

2 セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年2月1日至平成28年7月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|---------|-----------------------|---------------------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------------------------------|
| | ASP事業 | システム ソリューション 事業 | 物流 ソリューション 事業 | 太陽光 発電事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 461,498 | 65,206 | 515,888 | 60,129 | 1,102,723 | 55,735 | 1,158,459 | — | 1,158,459 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 22,036 | — | 11,628 | — | 33,665 | — | 33,665 | △33,665 | — |
| 計 | 483,535 | 65,206 | 527,517 | 60,129 | 1,136,389 | 55,735 | 1,192,124 | △33,665 | 1,158,459 |
| セグメント利益 | 358,794 | 17,493 | 68,360 | 11,853 | 456,502 | 45,484 | 501,987 | △258,392 | 243,594 |

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食店舗事業であります。

2 セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。従来の「その他」に含まれていた太陽光発電事業の事業規模が拡大していることに鑑み、当社グループ内の経営管理区分の見直しを行った結果、「太陽光発電事業」を報告セグメントとして記載する方法に変更しております。上記変更により、当社グループの報告セグメントを、「ASP事業」「システムソリューション事業」「物流ソリューション事業」「太陽光発電事業」の4セグメントとしております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分の方法により作成しております。